

平成27年第8回平川市教育委員会会議録（概要）

1. 開催日時 平成27年8月25日（火）午後1時30分
2. 閉会日時 平成27年8月25日（火）午後5時00分
3. 場 所 平川市生涯学習センター 3階 アレンジメント室
4. 出席委員 5名
1番委員・佐々木幸子 2番委員・柴田正人
3番委員・工藤甚三 4番委員・内山浩子
6番委員・駒井優子
5. 欠席委員 5番委員・葛西万博
6. 議事録署名者 1番委員・佐々木幸子、2番委員・柴田正人
7. 説明のため出席した者
小林事務局長、大湯学校教育課長、羽賀指導課長、
角田保健体育課長、谷川生涯学習課長、
今井学校給食センター所長
8. 会議録作成者 小田桐学校教育課長補佐
9. 会議に付された案件
報告第 8号 専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて
議案第30号 「地方教育行政の組織運営に関する法律」に基づく教育に
関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等につい
て
10. 会議の大要
午後1時30分に委員長が開会を宣言する。会期を1日とし、会議記録
署名委員を6項のとおり指名する。
報告第8号、議案第30号を審議し、可決した。

11. 会議の状況

内山委員長　　これより、平成27年第8回平川市教育委員会を開催します。本日の議事録署名者は、1番・佐々木委員、2番・教育長にお願い致します。会期は8月25日、本日一日と致します。案件の説明者には教育委員会各課長、議事記録者には学校教育課の小田桐課長補佐にお願いします。では早速報告に入りたいと思います。教育長お願いします。

教育長　　　　　　<資料1ページにより報告>

内山委員長　　どうぞご質問等ございましたらお願い致します。
はい、駒井委員。

駒井委員　　　　8月7日の「健康教育指導方法のポイント受講」の内容をお願い致します。

教育長　　　　　　健康事業の推進は、生活習慣病もさることながら、若年層の30代から40代が自殺を含めて、亡くなる方が多いということも念頭に入れて進めなければならないということ。また、高齢の方は息子・娘よりも孫の話に耳を傾けるということがあるので、子供たちから生活習慣病の予防についての情報発信が必要であるということ。以上のことから、子供たちへの健康推進教育が大事であるという内容です。

内山委員長　　ありがとうございます。他に質問ございませんか。
次、学校教育課お願いします。

学校教育課長　　<資料2ページにより報告>

内山委員長　　ありがとうございます。質問ございませんか。
次、指導課お願いします。

指導課長　　　　　　<資料3ページにより報告>

内山委員長 ありがとうございます。平川市の夏季研修講座は去年の25名よりも増えているのですね。教科書は二年間担当したということで、お疲れさまです。質問等ありましたらお願い致します。はい、工藤委員。

工藤委員 夏休み中のトラブルは無く、各学校が順調に学期を迎えているということでよろしいでしょうか。

指導課長 はい。

内山委員長 他にございませんか。では生涯学習課お願い致します。

生涯学習課長 <資料4・5ページより報告>

内山委員長 ありがとうございます。8月30日のダンス発表会では、素敵なダンスを見る事ができますので楽しみです。それから県民体育大会は4位ということで、大変ご苦労様でした。また、県民駅伝もよろしくお願ひします。他に質問ございませんか。保健体育課・平川市運動施設お願ひします。

保健体育課長 <資料6ページより報告>

内山委員長 質問等よろしいですか。では平賀・尾上学校給食センターお願ひ致します。

給食センター所長 <資料7ページより報告>

内山委員長 ありがとうございます。ご質問等ございましたらお願ひ致します。無いようですので報告は終わりにしたいと思います。

工藤委員 8月31日に猿賀小学校の改築説明会があると思うのですが。

学校教育課長 はい。8月31日の18時30分から保護者及び地域住民への説明会が猿賀小学校体育館で行われます。保護者の方には児童を通して文書で、地域住民の方には広報でお知らせしました。

多くの方の意見を聞きたいということで開催します。

工藤委員 教育委員会で特に諮るといえることはないのですか。

学校教育課長 設計業者は決まりましたが、ほかはまだ何も決まっていない状態ですので、まずは地域の皆さんの意見を聞き、配置案などがある程度決まりましたら報告したいと思います。また各地区の代表者・PTAの代表者等で組織する検討委員会を立ち上げます。

内山委員長 その他よろしいですか。

.....

内山委員長 続いて議事に入ります。議事報告第8号お願いします。

学校教育課長 <資料8ページより説明>

内山委員長 それでは、議事報告第8号の承認を求めるといえることですが、よろしいですか。

工藤委員 区域外就学した原因は解消されたのでしょうか。解消されないままであれば、その対策も必要になるのではないのでしょうか。

学校教育課長 確認しますので、時間をください。

内山委員長 一時休憩します。

..... 休 憩

内山委員長 再開致します。

学校教育課長 現在通っている平賀東小学校の校長に確認しましたが、元気に過ごしているとのことでした。今後は原因についても確認するよう留意します。

内山委員長 議事報告第8号の承認を求めるとのことですが、よろしいですか。続いて議案第30号お願いします。

学校教育課長 <資料9ページ・別冊資料1～4ページより説明>

内山委員長 (シート1) でのご質問はございますか。

佐々木委員 「(1) ②教育委員会会議の運営上の工夫」がBになった理由が、「まだ改善の余地がある」ということですが。

学校教育課長 今年から課長等が新しいメンバーになり一番気になったのが報告事項であり、教育長の報告と重複する部分がありました。その点については、今年5月から改善することになりましたが、26年度の時点ではまだ実施されていなかったということで、Bという評価になりました。

佐々木委員 説明がないとBの理由がわかりづらいので、「点検・評価」に理由を付け足した方がいいと思います。

学校教育課長 わかりました。

教育長 文末の表現を統一した方がいいと思いますので、見直してください。

学校教育課長 はい。

内山委員長 よろしいですか。次お願い致します。

学校教育課長 <別冊資料5～6ページより説明>

内山委員長 (シート2) でのご質問はございますか。

佐々木委員 (5) の「交通違反関係」の「関係」とはなんですか。

教育長 「交通違反事項」に修正してください。

事務局長 (3) と (7) の関係を確認してください。

学校教育課長 わかりました。

内山委員長 あとはよろしいでしょうか。

学校教育課長 <別冊資料8～12ページより説明>

内山委員長 学校教育課の事業ですが、質問はございませんか。

工藤委員 9ページの「幼稚園就園奨励事業」の評価がBということですが、手続きに問題があるのか、幼稚園に就園する人数が少ないからなのか、その部分が曖昧だと思います。10ページにある幼稚園事業はAとなっていますが、何故このような差がでるのでしょうか。親御さんたちはどのように認識されているのですか。

学校教育課長 親御さんたちは幼稚園からの助成だと思われる方が多いようです。昨年から同じ状態ですので、広報やチラシ等、周知の仕方を工夫する必要があると思います。3子から2子への変更になった助成対象に関する部分のPRはできているのですが、当市からの助成という部分の周知がまだ十分でないところがあります。

工藤委員 なぜ幼稚園からの助成だと認識してしまっているのか疑問です。

内山委員長 国からも補助金が出ていますが、ほとんどが市の財源からになっているので、そのことを指導する必要があります。周知徹底だけでは足りないと思います。

教育長 評価理由の書き方を見直した方がいいのではないですか。

佐々木委員 広報を見ると、いろいろな支援事業が一覧表で掲載されていますよね。それを見ている親御さんたちは、市からの助成だとわかると思うのですが。

駒井委員 親としては平川市の少子化の対策に関するお金のことには関心があるので、興味を持って広報などを見ると思います。幼稚園を通して文書の手続きもありますし、わかっていると思います。

教育長 該当者が適応されていないというミスが無ければ、この評価はAでいいと思いますが。

学校教育課長 漏れは無いです。評価内容を見直し、評価をAに修正したいと思います。

内山委員長 学校教育課は以上でよろしいでしょうか。工藤委員どうぞ。

工藤委員 11ページのスクールバス事業がBなのは、いろいろな理由があると思いますが、使用している人数・事故の有無・苦情などはどのようになっていますか。

学校教育課長 事故は無いです。

教育長 保護者の方から、自分の子供が乗っているスクールバスを見かけたら、とてもスピードをだし運転が乱暴だということでB評価になったのですね。

学校教育課長 はい。今年は春から指導を徹底しました。27年度は今のところ、事故もバスの遅れもありません。

事務局長 26年度のまちづくり懇談会のなかでも、運転が少し乱暴という意見も出ていましたので、指導が必要ということから学校教育課としてBとしました。

駒井委員 私も子供たちの安全面が気になったのですが、バスの走行中に子供達が窓から顔を出してビックリしました。運転手さんは子供の命を預かっている自覚を持って注意してほしいと思います。また、スクールバスとわかる車ですから、周りの目を意識してほしいと思います。勤務中でのコンビニエンスストアなどでの在り方や、先日黒石のパチンコ店付近でも見かけましたし、考えていただきたいと思います。

学校教育課長 ご意見ありがとうございます。指導し直したいと思います。

内山委員長 他にありませんか。工藤委員。

工藤委員 12ページの学校施設の維持・修繕のB評価は、各学校の要望に答えられなかったということですか。いろいろな要望があったと思いますが、対応できなかったのか、それとも事務局の体制に問題があるのでしょうか。

学校教育課長 今年をみても各学校からの要望が多く、予算の関係もあり全てに対応できなかった部分もあると聞いています。

工藤委員 評価内容は担当者の気持ちではなく、事業に対しての対応を評価した方がいいと思います。

学校教育課長 わかりました。修正します。

内山委員長 それでは、学校教育課を終わります。続いて指導課お願いいたします。

指導課長 <別冊資料13～17ページより説明>

内山委員長 では、順番にいきます。学力向上対策について。はい工藤委員。

工藤委員 13ページ「4.事務・事業の成果の」中の「低位」という表現が、どういう生徒のことをいうのかイメージしづらいのですが。

指導課長 この部分は削除してもいいかもしれません。「低位」＝「学力が低い」ということになるのですが。

工藤委員 支援を必要とする児童ということですね。この事業は平川市の特徴的な事業だと思うのですが。

指導課長 現在は他市町村でも取り入れられていますが、当初は県内外でもあまり無い事業でしたので、他県からの視察もありました。

- 工藤委員 平川市が誇れる事業だと思うのですが、なぜB評価になったのですか。予算の都合などで出来なかったが、更なる支援をしたいということでのB評価にしたのかもしれませんが、限られた予算等の中での支援は成果を上げているという事ですので、A評価でいいのではないかと思います。
- 指導課長 どのようにとらえて評価すればいいでしょうか。
- 駒井委員 いい方向に向かっているものに対して、来年に向けての課題づけをしているので、Bであってもいいのではないかと思います。
- 指導課長 26年度から小学校で実施した際、成果がありました。平川市の中学校は数学と英語が弱いので、できれば現在の英語の他に、数学も支援委員を配置したいという思いからBにしました。
- 工藤委員 更に事業を拡大していきたいということですね。現在の事業の中では成功していると思います。
- 工藤委員 16ページの事業の成果のところの文脈を整理した方がいいと思います。
- 教育長 書き方として、「思い」よりも「成果」を書いた方がいいのではないのでしょうか。
- 内山委員長 学力向上対策について、その成果が子供達に表れていなければ、お金をかける意味がないと議員達が言います。これは議会に時々質問されるもので、また、1年間で1700万のお金が市から出ています。当初の願いとして、お金をかけても学力を上げてほしい、高校進学してほしいというものでした。何年も経ちましたが、マンネリ化して当初の思いや狙いが薄れてはならない、というのを校長及び先生方にはわかっていたきたい。せっかくお金をかけて学習支援員をいれるのですから、中学校はもちろん、小学校の学力も上げてもらいたい。学力が落ちている小学校がありますので、そこをきちんと指導してほしいです。学校の大小は関係ありません。一生懸命指導すれば成果は

です。教育の基本となることですし、平川市民・市長の願いでもあります。学力向上は教育委員会の仕事として、事業の成果が目に見えるようであればいけません。

事務局長 結果としてAとBのどちらに評価しますか。

教育長 「学力向上対策」がBであれば、「指導主事による学校訪問」も結果としては、Bになるのではないかと思います。

事務局長 学力向上対策の成果として、どのように表せばいいのか難しいと思うのですが、数値などで具体的に表すことはできるのでしょうか。

工藤委員 一概に成果を数値で表すことは難しいと思います。実際の生徒の状況がどうなったか、クラスの状態などもありますし、テストの成績だけでは評価できないのではないのでしょうか。次の指導に繋がる支援ということも考慮しての評価でなければならないと私は思うのですが、いかがでしょうか。

事務局長 事業の成果の書き方として、このような形で報告しても問題ないのでしょうか。

内山委員長 大丈夫だと思います。今後のことなども入れた方がいいかもしれませんね。では、「学力向上対策」はAですかBですか。

佐々木委員 「子供たちの更なる向上を目指しBとする」ということでいいのではないのでしょうか。

内山委員長 「指導主事による学校訪問」はどうでしょうか。

教育長 Bにして、今後は、更に向上を目指して取組んでいく方がいいのではないのでしょうか。

内山委員長 ではBとします。よろしいですか。それから「教職員の研修」は文書を修正してAのままとします。「児童会・生徒会サミット」もAとします。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・休　　憩・・・・・・・・・・・・・・・・

内山委員長　　次は生涯学習課です。

生涯学習課長　　<別冊資料18～21・28ページより説明>

内山委員長　　ご意見ありますでしょうか。

佐々木委員　　18・19・20・21ページ、漢字等修正してください。

内山委員長　　他はいかがですか。はい、工藤委員。

工藤委員　　20ページの評価内容を少し整理した方がいいのではないで
しょうか。

生涯学習課長　　わかりました。

内山委員長　　それではよろしいですか。次いきます。

保健体育課長　　<別冊資料22～26ページより説明>

内山委員長　　それでは22ページからお願いします。はい、駒井委員。

駒井委員　　ドーム施設についてですが、市民が安全で快適に使用できるよ
うにという目的に沿って、アンケートなどは実施しているの
でしょうか。スポーツ推進だけではなく健康づくりでも利用とな
ると、コースなどが狭くなり、混雑するのではないかと思うの
ですが、利用者の声などは取り入れているのでしょうか。

保健体育課長　　現時点では、直接的な要望はありませんが、事業内容等を確認
して指導・改善していきたいと思います。

事務局長　　「NPO法人」がどういうものか、わからないのではないかと
思うのですが、いかがでしょうか。

保健体育課長 削除してもかまいません。

教育長 22ページの「2.」の会議回数を入れてください。

内山委員長 他はよろしいですか。続いて給食センターになります。

給食センター所長 <別冊資料27ページより説明>

内山委員長 ご質問等ございましたらどうぞ。

事務局長 県内産は増えているが市内産だけでみるとBということになるのですね。

給食センター所長 主に納めている三つの業者がありますが、どこのセンターでも県内産をとという要望がありますので、できる限り県内産を使っています。八戸市は地元海産物の加工施設もありますので、市内産の使用率が高いです。平川市は養豚・養鶏の畜産物が無いので、そこがあれば使用率はかなりアップします。肉は重さがありますので。使用している生肉は、100%県内産となっています。

工藤委員 かなりAに近いBということですね。「2. 事業目的」の「ぬくもりのある」とありますが、どういうイメージでのことですか。

給食センター所長 「ぬくもり」は平川市給食センターの重点目標になっています。家庭で食べられている、お母さんの手作りの味というような温かみがある給食を目指すとして掲げています。

佐々木委員 アンケートは取っていますか。

給食センター所長 試食会では必ずアンケートを取っています。

佐々木委員 「平川市の給食は美味しい」という意見はまだ継続中ですか。

給食センター所長 継続中です。値段に関しても、高いという意見はほとんど

無いです。安いという意見が30%くらいになります。

駒井委員 試食会のメニューは学校によって違うのですか。

給食センター所長 前の月の26日までには学校に献立表がいきます。

駒井委員 尾上のカレーが美味しいということなので、カレーの試食会に参加したのですが、親の意見として、お勧めのメニューであることはわかりますが、カレーのように普段食べ慣れているものよりも副菜などを試食したいということでした。

給食センター所長 各学校の学年部会ごとに試食会を80食限定で行います。学校では年間行事として組んでいますが、たまたま当たることがあります。試食でよくあるのが、パン・うどん・カレーはいいということですが、献立表からこのメニューを試食したいと早めにわかっていれば対応できると思います。

内山委員長 それでは、よろしいですか。評価はBですね。

給食センター所長 まだまだ改善の余地があるということで、Bです。事故のない給食を提供したいと思います。

内山委員長 これで終わりになりますが、何かありますか。

学校教育課長 確認させてください。7ページの(シート3)ですが「幼稚園就園奨励事業」がBからA、「指導主事による学校訪問」がAからB、「学校給食センター運営事業」が指導課と学校教育課の間でNo.6ということで訂正します。長時間ありがとうございました。御指摘部分を各課持ちかえりまして訂正したいと思います。議会に提出するにあたり、本来ならばもう一度皆さんに確認してもらいたいのですが、議会開会が9月4日ですので大変、難しいと思います。ですから、委員長さんに代表で確認してもらい提出することによろしいでしょうか。

内山委員長 議会には訂正されたものを提出するということですね。

事務局長 教育委員会から議会へ報告することになっています。基本的には出来次第ということですが、調整に時間がかかりますので、提出が遅れることを議会に了承していただきます。

本来ならば総務課が議案などを配布するときにすり合わせて思っていたのですが、議案を配布するのが明後日ということに合いません。議会事務局に相談致しまして9月議会に間に合わせるようにしたいと思います。

内山委員長 それでは、終わります。長い時間ありがとうございました。

次回の会議は、平成27年第9回定例会です。日時は9月24日(木)午前10時、場所は2階庁議室で開催したいと思いますが、皆さん宜しいでしょうか。それでは、本日は終了いたします。ご苦労様でした。